

令和6年度の林業試験場のトピックス

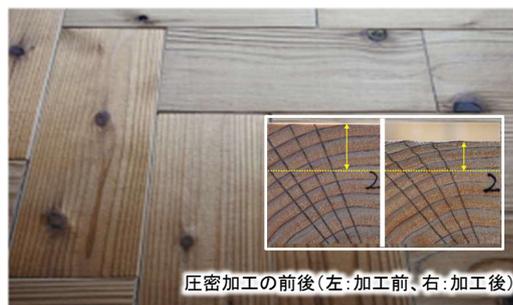
- 1 令和6年度鳥取県林業試験場研究成果報告会を開催し、日頃の研究成果を情報発信しました(令和7年2月26日、米子市文化ホール)。



- 2 木材利用研究室 桐林上席研究員が、農林水産部長表彰を受賞しました。スギの木の風合いを残しつつ耐傷性能を付与できる「圧密化木材の製造方法」を開発し、特許に登録された功績が認められたものです。



▲桐林上席研究員(右)



圧密加工の前後(左:加工前、右:加工後)

▲圧密加工板による床施工(イメージ)

- 3 森林管理研究室 矢部上席研究員が、第58回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会で優秀賞を受賞しました(令和6年9月5日、三重県津市で開催)。この研究発表は、多雪地帯で破損しやすいシカ侵入防止柵などの代替として食害防止クリップに着目し、食害防止効果や成長への影響等を解明したものです。



▲矢部上席研究員(左)

4 木材利用研究室 佐々木主任研究員が、全国林業試験研究機関協議会の研究功績賞(令和7年1月16日、東京大学弥生講堂一条ホールで開催)、日本木材学会中国四国支部第35回研究発表会で研究発表賞(令和6年9月14日、広島県広島市で開催)を受賞しました。



▲全国林業試験研究機関協議会で研究功績賞を受賞



▲日本木材学会中国四国支部第35回研究発表会で研究発表賞を受賞

5 林業試験場の試験内容の説明及び技術指導を通して、県内の児童・生徒及び学生に森林・林業の普及啓発を図りました。



▲鳥取市立修立小学校の児童に「森林の役割」と「木材の加工」について説明しました(令和6年9月25日)。



▲鳥取市立河原中学校の生徒の職場体験を受け入れました(令和6年5月21日～23日)。



▲公立鳥取環境大学及び鳥取大学の学生のインターンシップを受け入れました。(令和6年8月26日～30日)。



▲鳥取短期大学の学生に建築材料実習を行いました。(令和6年5月24日)。